

ぬゆねたりし

把后菊水蓮

まはるわ〜 菊と水蓮の積の落葉ふりぬ

僧

湖鏡

ゆ〜 秋風をよみて 神にたぐは

〜 久能津の秋をよみて 草の露

女

梅戸

木〜 秋風をよみて 車友

車友

松かま〜 色紙も梅やと 文子

文子

山菜ふや〜 海苔芋の籠

僧

百丈

〜 秋風をよみて 東羅

東羅

○

久能も

ま〜 秋風をよみて 戦城

松ふ〜 小舟持りて 巖冬

物も〜 秋風をよみて 文和

抱ん〜 秋風をよみて 巴陵

ま〜 秋風をよみて 里夕

物も〜 秋風をよみて 三考

庭も〜 秋風をよみて 久夜磨

ふね〜 秋

秋風をよみて 眼に秋風をよみて

浪花

菊和

秋風をよみて 秋風をよみて

奇澗